

横浜市介護支援専門員連絡協議会 連絡協議会議事録

会議名	令和元年度 11 月 定例会		
開催日時	令和元年 11 月 15 日(金)	19:00~20:45	開催場所 横浜市社会福祉センター9階
議 題	ケアプラン作成支援 AI 実証実験会のお知らせ		
	1	R2 年度総会について	
	2	横浜市訪問看護連絡協議会との共同提案について	
	3	よこはま地域ネット 24 との合同研修について	
	4	各委員会及び他団体協力委員報告	
	5	ブロック会議	
	6	その他連絡事項	

No.	議 題	内 容
	ケアプラン作成支援 AI 実証実験会のお知らせ	<p>○株式会社ウェルモ 木村氏・大群氏・田中氏より</p> <p>横浜市健康福祉局高齢在宅支援課から、11/1に各居宅介護支援事業所に案内された、「ケアプラン作成支援 AI 実証実験会」へのケアマネジャーの参加をお願いしたい。</p> <p>「ケアプラン作成支援 AI 実証実験会」 日時:12月20日(金) 午前の部 9:30~12:30 午後の部 14:30~17:30 場所:ONEST 横浜西口ビル 4F 会議室 B (住所:横浜市西区北幸 2-6-1) 締切:11/22(金) →11/15(金)時点で、40名の募集で26名の申し込みあり。</p>
1	R2 年度総会について	<p>○総会実行委員長三島氏より</p> <p>R2 年度総会は、5/18(月)に開催する。 例年通り、「総会は 13 時から」「基調講演は 14 時 10 分から」とする。 チラシ作成は広報委員金枝氏に依頼し、1 月中の完成と 2 月の印刷を目指す。1 月には、各区での配布方法(チラシ配布・メール配信・FAX など)を確認する。 基調講演講師との講演内容などの話を、今後詰めていく。</p>
2	横浜市訪問看護連絡協議会との共同提案について	<p>○事務局原田氏より</p> <p>11/13(水)に訪問看護連絡協議会と話し合いをした。良い意見交換ができたが、局への提言内容はまだ具体的ではない。次回は、2/17(月)に行う。 なお、訪問看護側は、「土日祝や時間外の対応について」「ケアマネジャーが家族がすべき役割を求められたり行った際(救急車の同乗など、本来のケアマネジャー業務ではないもの)の対価を設定すべき」「行政の 24 時間対応のコールセンターや窓口の設置」などに興味を示していた。</p>
3	よこはま地域ネット 24 との合同研修について	<p>○佐藤直氏より</p> <p>本日に話し合いを行った。次回は 12 月に行う。 以下の内容で、話し合いを進めている。 目 的:ケアマネジャーの理解を深め、定期巡回サービスを知ってもらうこと。 テ ー マ:「使ってみよう 定期巡回」 時 期:2 月の平日の午後で、時間は 2.5 時間から 3 時間程度。 場 所:横浜市にて調整する。 形 式:3 部制で、第一部「定期巡回サービスとは何か」</p>

No.	議題	内 容
		<p align="center">-第二部「グループワーク」・第三部「座談会」</p> <p>参加費:無料 その他:案内チラシは横浜市が年内に作成する予定。 参加するケアマネジャーは、なるべくこれまでに定期巡回サービスを使っていない方が良い。 各区からケアマネジャー4名の参加と事例提供者を求めたい。 事例に関しては、「認知症で定期巡回を利用して成功したケース」を考えている。 (→各区4名の参加者と事例提供者は、キントーンで周知する。)</p> <p>※本会参加者から、以下の意見が出る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(横浜市内で700名の利用者があるが、利用者が増えない状況であることに對して)そもそも、定期巡回にそれ程ニーズがあるのか疑問がある。 ・定期巡回を利用するのは、同一法人のケアマネジャーが多いのでは。 ・サービスを依頼しても、「昼しか活動できない」と言われた。職員がいないのではないか。 ・夜間のニーズが案外少ない。 ・頻回に入ってほしくても、「事業所として入れない」と断られる。
4	各委員会及び他団体協力委員報告	<p>○医療連携委員会(小嶋氏より) 12/18(水)の研修「シームレスケアを目指して。繋がってますか?病院と在宅」は、今月末で申し込み締め切りとなる。現在30名の申し込みがある。再度横浜市から、各事業所にメールで参加を呼び掛ける。チラシのほしい方や区は、キントーンで連絡してほしい。 なお、1/8(木)の同研修は12/20(金)が締め切りとなる。メールで各事業所に参加を呼び掛けるが、本会参加者からも関係者へ声かけをお願いしたい。</p> <p>○制度対策委員会(佐藤孔氏より) 11/14(木)に委員会実施した。先般のアンケートは、提言用に文書を作成している。完成次第、キントーンにアップする。 3/27(金)の「いまケア」は、「死んでも驚かない」をテーマに「ACP」や「死後事務」などの内容を考えている。場所は横浜市社会福祉センターで、時間は13時開場で16時頃の終了と考えている。</p> <p>○広報委員会(松下氏より) <ul style="list-style-type: none"> ・次回委員会は、11/28(木)に開催し、年賀状作成などを行う。 ・来年度総会案内チラシの作成作業を行う。 ・YCM ホームページで、各区の案内を更新すると以前のものが消えてしまうことは、小松副代表がPDF化して解消した。 ・全国孤独死防止協会からYCMに協賛したいと申し出があり了承した。その際に「ホームページをリンクさせたい」との話があった。 →リンクに関しては、ルールを明確にする必要がある。その文書をキントーンにアップする。 </p> <p>○会計(佐藤直氏より) <ul style="list-style-type: none"> ・今年度各区の会費は、全区から受け取った。 ・定例会や委員会の参加に際して、交通費にバス代金を含めるか。また、鉄道の場合は、IC代金と切符代金のどちらにするのか、検討を求めたい。 </p> <p>○事務局(原田氏・佐藤洋氏より) 特になし。</p> <p>○横浜市在宅療養連携推進協議会(小嶋氏より) 10/31(木)に開催され、認知症施策・医療介護連携ケアバス・がん・心臓リハビリテーションの推進について、などの話し合いを行った。</p> <p>○横浜市福祉有償移動サービス運営協議会(深井氏より) 11/5(火)に開催され、消費税率改正に伴う運賃改定などの話をした。 次回は2月の予定。</p>

No	議 題	内 容
		<p>○横浜市地域福祉保健計画策定・推進委員会テーマ別検討会(角田氏より) 9月に1回目を行い、1月に2回目を行う。権利擁護が必要な方について、中核機関や利用促進などを話し合っている。議事録ができれば、キントーンにアップする。</p> <p>○ケアマネジャー業務ガイドライン改定委員会(加藤代表より) 11/29(金)に開催予定。</p> <p>○神奈川県介護支援専門員協会(加藤代表より) 県協会の研究大会が、2/15(土)川崎市高津市民会館にて開催される。</p>
5	ブロック会議	<p>○東部ブロック 交通費の扱いについて、バス代金はルールを決めて予算を考慮の上で、支給する。鉄道代金は、IC代金だと小銭が出るので切符代金とする。</p> <p>○西部ブロック ・交通費の扱いについて、バス代金は支給する。鉄道代金は、料金に大きな変わりはないので切符代金とする。 ・ブロック研修について検討する。</p> <p>○南部ブロック ・交通費の扱いについて、バス代金の支給に賛成である。鉄道代金は、対象者がICで来場ならIC代金で、切符で来場なら切符代金で申請する。 ・来年度総会について検討する。</p> <p>○北部ブロック ・交通費の扱いについて、バス代金は支給できるなら支給する。 ・3月に、福祉用具事業所を絡めたブロック研修を行う予定である。</p> <p>○加藤代表より 交通費の扱いについては、12月の本定例会にて採決する。</p>
6	その他連絡事項	<p>○「神奈川県保険医協会 市民公開講座後援について 「怖くない認知症～ケセラセラ～」(加藤代表より) 1/18(土)13:30～16:00で、神奈川県保険医協会会議室にて、標記開催される。YGMは同協会から毎年、後援・PR依頼を受け、後援団体とホームページでのセミナー案内の協力をしている。今年も同様にしたいが構わないか。 →異論なく了承される。松下広報委員長にて対応する。</p>

次回:1年12月20日(金)19時から
横浜市社会福祉センターにて